芝浦工業大學
SHIBAURA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

Urban DESIGN School 2015

芝浦アーバンデザイン・スクール

Annual Report 2015

平成 27（2015）年度報

芝浦アーバンデザイン・スクールは大学と地域が連携して都市の魅力を再発見・再検討するプロジェクトです。環境保全、安全安心、持続経済など都市のあり方と建築の意味がいま改めて問われています。教育、研究、社会貢献の３つの学びを通して建築、都市、地域の未来を探ります。開かれた場になるようにまちづくりの国際用語アーバンデザイン Urban design を用いています。以下で 3 年目 2015 年度の成果をお知らせします。

This set of papers is the second annual report of Urban Design School Shibaura. Shibaura Institute of Technology started the School in 2013 autumn as a project of Universities as the Center of Communities (COC) approved by Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology. The School is an academic and social program aimed at reconsidering cities and the built environment through education, research and service to local communities.

1. 教育 Education

地域の建築から学ぶ設計演習

Studios Learnig from Architecture in Communities

2. 研究 Research

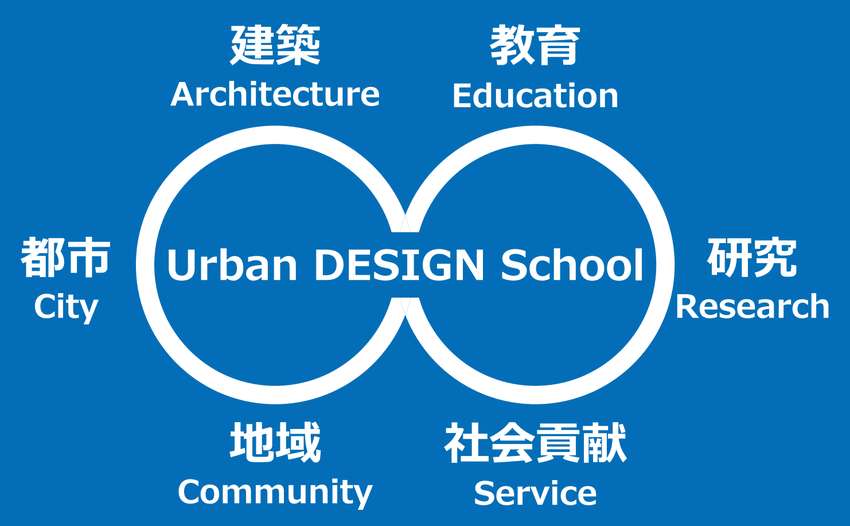
建築を通して都市を捉える

Explore Cities over Architecture and Built Environment

3. 社会貢献 Service

都市と地域に開かれた場

Discuss Cities with Local Communities



過年度と同じく東京都港区と連携して芝浦・海岸地区で活動しました。この地区は都心と港湾の間にあって運河を介して新旧が混在する独特の界隈です。芝浦工業大学発祥の地であり芝浦キャンパスがあります。国際建築・空間デザインワークショップも行いました。

Urban Design School Shibaura has worked since 2013 at Shibaura-kaigan District, Minato City, Tokyo along with international workshop. The district is transition between the business center and industrial port of the capital, mixed with traditional quarters and modern redevelopments within canal network.

芝浦工業大学デザイン工学部デザイン工学科 前田英寿 桑田仁 篠崎道彦 谷口大造 横山太郎
Hidetoshi MAEDA, Hitoshi KUWATA, Michihiko SHINOZAKI, Taizo TANIGUCHI, Taro YOKOYAMA
Department of Engineering and Design, Shibaura Institue of Technology
http://murbanism.net/udss/blog

文部科学省
地(知)の拠点

文部科学省 地（知）の拠点整備事業（大学 COC 事業）平成 25 年度～
芝浦工業大学「まちづくり」「ものづくり」を通じた人材育成推進事業
芝浦工業大学 複合領域産学官民連携推進本部 tel 03-5859-7180

芝浦工業大學
SHIBAURA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

Urban DESIGN School 2015

地域の建築から学ぶ設計演習

Studios Learning from Architcture in Communities

建築と都市のデザイン教育 Design School

アーバンデザイン・スクールはまちづくりに必要な３つの力を学生が身につけることを教育の目標としています。①社会の中で価値を持続する建築と空間を見抜く発見評価力、②社会の中で価値を持続する建築と空間を考案し創造する企画設計力、③様々な主体と協力して力を発揮する対話協働力。3つの力を備えた学生が社会に出て行政やNPO、建築・都市開発事業、研究機関など各方面で活躍することを期待しています。

旧協働会館の隣地活用 Conservation

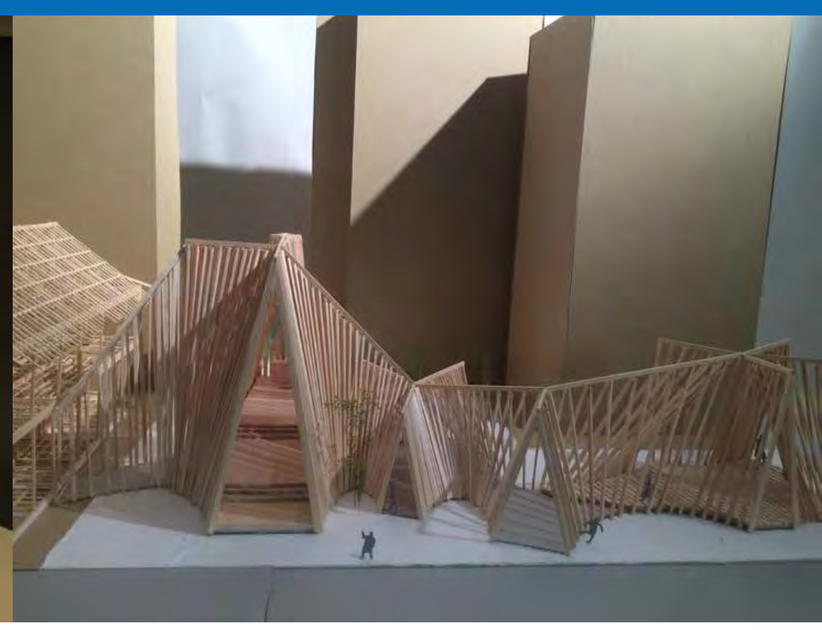
教育の柱は地域とやりとりしながら進める建築都市計画演習です。地域の空間資源を題材に行政や地元と意見交換しながら検討し成果を公開します。学生の視野拡大はもとより学外の方々が学生の提案を見て建築の可能性を再発見することも期待しています。当初から対象とした港区文化財旧協働会館の保全活用が決まり、今年度は隣地に木造建築を提案する課題に変えました。

国際ワークショップInternational Exchange

タイからモンクット王トンブリ工科大学建築デザイン学部4年9名教員1名が来日してデザイン工学科建築・空間デザイン領域研究室所属修士1年8名と合同でワークショップを行ないました。両校混合3グループが創造的保全をテーマに港区から品川区の水辺地区の将来像を提案しました（12/12-19）。

学生企画運営ゼミ Independent Seminar

学生が学外から実務者を招いて座談会、ワークショップ、フィールドワークを企画運営しました。大手組織の意匠設計者、光環境の専門家、建築生産・建築構法の専門家というように大学で学びにくい分野から人選しました。建築・空間デザイン領域年報（イヤーブック）に成果を記録しました。



プロジェクト演習2015 歴史的建築物の隣地に木造をデザインする
Timber Structure adjacent to Heritage Building

国際ワークショップ 現地調査
International Workshop Site Visit

国際ワークショップ 共同作業
International Workshop Studio Work

タイ・モンクット王トンブリ工科大学を招いて国際建築・空間デザインワークショップ
International Workshop with King Mongkut's University of Technology Thonburi

学生企画運営ゼミナール
Independent Seminar

文部科学省
地(知)の拠点

文部科学省 地（知）の拠点整備事業（大学 COC 事業）平成 25 年度～
芝浦工業大学「まちづくり」「ものづくり」を通じた人材育成推進事業
芝浦工業大学 複合領域産学官民連携推進本部 tel 03-5859-7180

芝浦工業大學
SHIBAURA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

Urban DESIGN School 2015

建築を通して都市を捉える

Explore Cities over Architecture and Built Environment

双方向型研究 Interactive Research

アーバンデザイン・スクールは３つの方法で地域の課題を見える化することを研究の目標としています。①地域の現状を模型・図面・写真によって視覚的に表現する、②地域が持つ可能性を建築・空間のデザインを通して検証する、③他との比較を通して対象地域の課題を相対化する。柱となるのが大学と地域が協力して行なう双方向型研究です。各段階で情報交換して研究が社会貢献につながるか点検しながら進め、展覧会などで成果を公開し社会に還元します。

芝浦・海岸地区の調査 Fieldwork

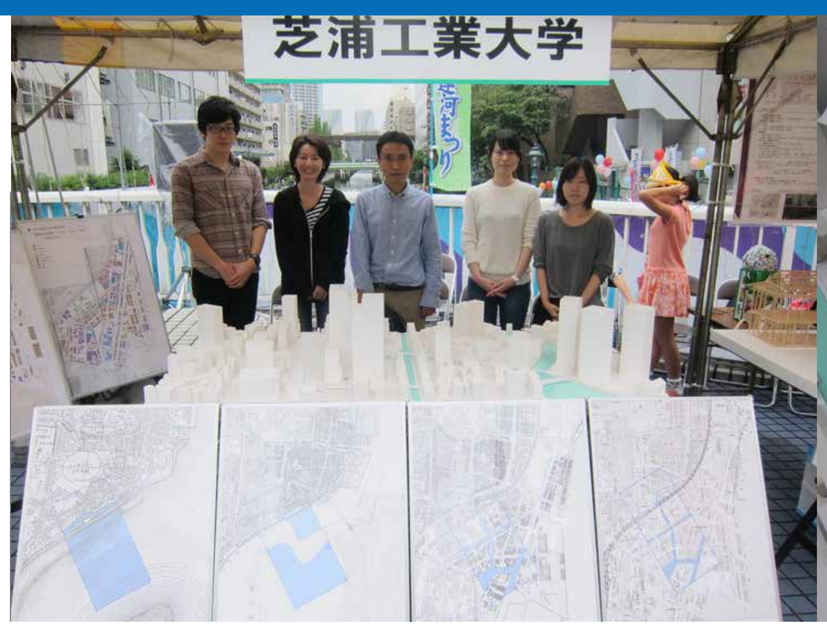
2013年度当初から都市デザイン研究室と前田英寿教授が芝浦海岸地区を調査しています。今年度は都市模型と都市形成図を9月芝浦運河まつりに出展し（9月）、論文を日本建築学会（9月）と第10回SEATUCシンポジウム（2月）に発表しました。

アーバンデザインセンターとエリアマネジメント Urban Design Center

アーバンデザインスクールのヒントとなったアーバンデザインセンター4ヶ所とエリアマネジメント2ヶ所を訪問調査しました。その成果を日本建築学会大会のパネルディスカッションに報告しました（9月）。アーバンデザインセンター：柏の葉、柏、松山、福岡アイランドティ。エリアマネジメント：日本橋室町、大手町・丸の内・有楽町。

香港訪問調査 Hong Kong

2013年度当初から海外大都市に渡航してわが国の取り組みを比較考察しています。今年度は香港を訪問調査しました。急峻で堅固な地盤を持つ香港が高層人工都市であるのに対し東京は河口平地の低層自然都市であることを再認識しました（11月）。

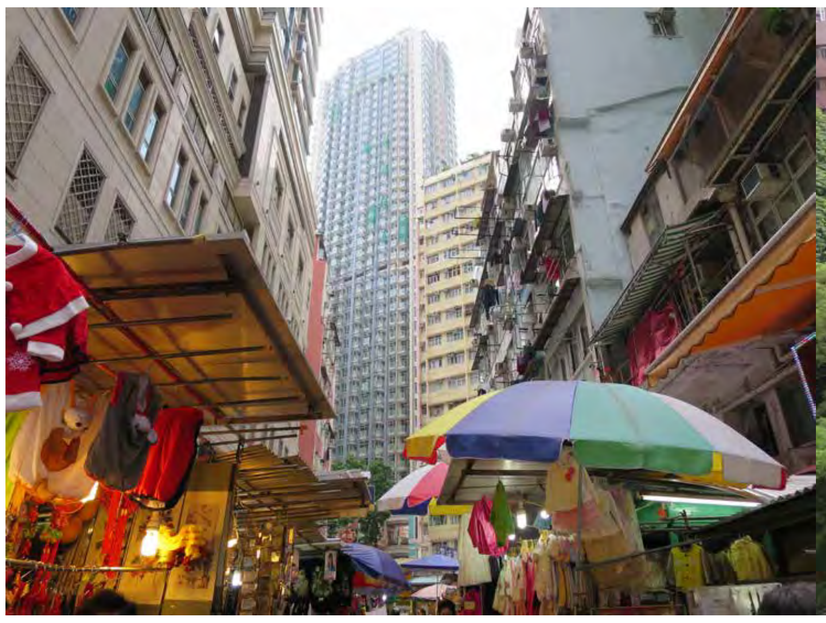


芝浦地区の都市模型と都市形成図の出展（芝浦運河まつり2015）
Exhibited City Model and History to Shibaura Canala Festival

模型による都市構造の把握と見える化
Urban Tissue of Shibaura

松山アーバンデザインセンター
Urban Design Center Matsuyama

福岡アイランドシティアーバンデザインセンター
Urban Design Center Fukuoka Island City



新旧混在界隈 香港湾仔地区
Wan Chai, Hong Kong

丘陵都市 香港大学キャンパス
The University of Hong Kong

文部科学省
地(知)の拠点

文部科学省 地（知）の拠点整備事業（大学 COC 事業）平成 25 年度～
芝浦工業大学「まちづくり」「ものづくり」を通じた人材育成推進事業
芝浦工業大学 複合領域産学官民連携推進本部 tel 03-5859-7180

芝浦工業大學
SHIBAURA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

Urban DESIGN School 2015

都市と地域に開かれた場

Discuss Cities with Local Communities

多世代共学　Community Learning

アーバンデザイン・スクールは次の３つの面から大学と地域の多世代がまちづくりを共に学ぶ機会を設けることを社会貢献の目標としています。①住民・行政・企業・学生が同じ場に集まって議論する、②大学の成果を開示して地域の反応を教育研究にフィードバックする、③まちづくりの手法や動向を大学と地域が共有する。

公開講座　Open Seminars

第1回 城下町鶴岡の建築とまちづくり
　　11月12日 高谷時彦
　　東北公益文化大学大学院教授
第2回 芝浦百景まちあるき取材編
　　11月14日 芝浦工業大学桑田仁
　　港区芝浦港南地区総合支所主催
　　知生き人養成講座
第3回 芝浦百景プレゼンテーション編
　　12月19日 芝浦工業大学前田英寿
　　港区芝浦港南地区総合支所主催
　　知生き人養成講座

展覧会と発表会　Exhibition

アーバンデザイン・スクールは地域の行事に参加して成果を公開しています。

2015年9月27日 芝浦運河まつり
　　芝浦地区の都市模型と都市形成図
　　芝浦商店会・芝浦一二丁目町会主催
2015年10月10日 シンポジウム
　　大学とまちづくり・ものづくり
　　主催 芝浦工業大学地域共創センター
2016年2月8日 熊本大学来校
　　大学COC事業担当者と意見交換
2016年3月19日 Bay Area 365 Days
　　主催 港区芝浦港南地区総合支所
　　プロジェクト演習の模型と図面出展

港区芝浦港南地区総合支所 知生き人養成講座 芝浦百景
Shibaura and Konan Area Open Seminar on Local Landscape

公開講座 城下町鶴岡の建築とまちづくり（東北公益文化大学大学院教授高谷時彦）
Open Seminar, Tsuruoka Castle Town, Architecture and Urbanism, Tokihiko Takatani

芝浦運河まつり2015
Shibaura Canal Festival

大学とまちづくり・ものづくりシンポジウム
SIT COC Symposium

熊本大学COC担当者来校
Discussion with Kumamoto University

港区芝浦港南地区総合支所主催BayArea365days
Annual Exhibition of Local Commuties

文部科学省 地(知)の拠点

文部科学省 地（知）の拠点整備事業（大学 COC 事業）平成 25 年度～
芝浦工業大学「まちづくり」「ものづくり」を通じた人材育成推進事業
芝浦工業大学 複合領域産学官民連携推進本部 tel 03-5859-7180